

自殺総合対策の推進

東京都自殺総合対策計画の改定

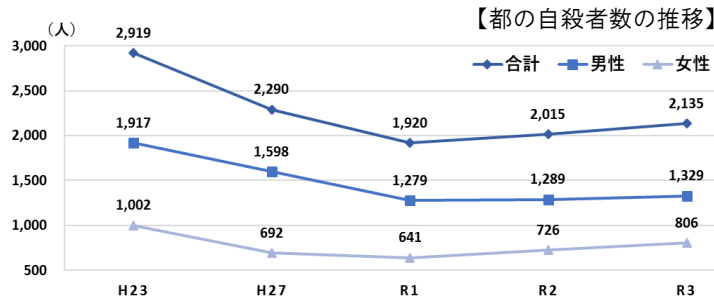
令和5年3月に「東京都自殺総合対策計画（第二次）」を公表予定。1月30日から2月28日までパブリックコメント実施。

- 計画期間 令和5年度から令和9年度までの5年間
- 計画目標 令和8年までに自殺者数及び自殺死亡率（人口10万人あたりの自殺者数）を平成27年と比較して30%以上減少

都	H27	R3	R8目標値
自殺死亡率	17.4	15.9	12.2以下
自殺者数（人）	2,290	2,135	1,600以下

都の自殺の現状

- 自殺者数は減少傾向であったが、令和2年、3年と前年と比較して増加
- コロナ禍以降、女性や若年層を中心に増加



計画改定のポイント

都の自殺の現状やコロナ禍以降の状況、国の自殺総合対策大綱（令和4年10月公表）を踏まえて計画を改定

- 幅広い分野で生きることの阻害要因を減らし、生きることの促進要因を増やす取組を行い、**生きることの包括的支援としての自殺対策を強化**
 <施策数：現行計画・79施策 → 次期計画・100施策>

- 重点項目（6項目）

- ① 自殺未遂者支援
- ② 悩みを抱える方を早期に適切な支援窓口につなげる取組の強化
- ③ 働き盛りの男性の自殺防止
- ④ 女性への支援の更なる充実
- ⑤ 児童・生徒・学生をはじめとする若年層の自殺防止
- ⑥ 自死遺族支援

これまでの主な取組

➤ 相談体制の充実

自殺相談ダイヤル、SNS自殺相談

➤ 広域的な普及啓発

自殺対策強化月間等における普及啓発、検索連動型広告、ゲートキーパーの周知

➤ 若年層、女性、職場における対策の推進

小中高生向けポケットメモ、女性向けリーフレットの作成・配布、職域向け講演会の実施

➤ 自殺未遂者支援

自殺未遂者対応・支援研修、地域の支援機関と救急医療機関等との連携強化

令和5年度 新規・拡充事業

新規 自死遺族のための相談窓口の設置

<予算案：17百万円>

様々な問題に直面する自死遺族を自死発生直後から支援するための相談窓口を設置

新規 大学等における自殺対策推進の支援

<予算案：4百万円>

大学等における講義等で活用可能な動画コンテンツを作成

拡充 デジタル技術の活用による施策の強化

➤ 東京都自殺相談ダイヤルの相談システムの刷新等 <予算案：109百万円>

➤ AIチャットボットの導入 <予算案：6百万円>

➤ 検索連動型広告の充実 <予算案：10百万円>

自殺のリスク要因を抱える方を早期に適切な相談窓口につなげる取組の強化